株式会社ＳＴＳメディック

（自　２０２５年7月　１日
至　２０２６年6月３０日）

貸　借　対　照　表

（2026 年 6 月 30 日 現在）

（単位：千円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	【 252,671 】	【流動負債】	【 95,231 】
現金及び預金	165,820	買掛金	37,426
電子記録債権	19,874	関係会社買掛金	80
受取手形	975	1年内返済長期借入金	24,600
売掛金	40,406	未払金	1,962
商品	18,752	関係会社未払金	563
仕掛品	364	未払費用	4,138
貯蔵品	6	未払法人税等	142
前払費用	2,618	前受金	19,579
未収還付法人税等	3,278	預り金	1,584
未収還付消費税等	574	瑕疵補修引当金	5,154
【固定資産】	【 29,763 】		
（有形固定資産）	（ 5,495 ）		
建物	96		
車輌運搬具	374	【固定負債】	【 58,254 】
器具及び備品	5,023	長期借入金	34,600
（無形固定資産）	（ 1,018 ）	役員退職慰労引当金	17,428
ソフトウエア仮勘定	1,018	長期未払金	6,085
		その他	140
（投資その他の資産）	（ 23,249 ）	負債の部合計	153,485
出資金	10	純資産の部	
長期前払費用	596		
保険積立金	3,160	【株主資本】	【 128,949 】
保証金	30	（資本金）	（ 10,000 ）
繰延税金資産	16,494	（利益剰余金）	（ 118,949 ）
敷金	2,957	利益準備金	590
		繰越利益剰余金	118,359
		純資産の部合計	128,949
資産の部合計	282,435	負債及び純資産の部合計	282,435

損　益　計　算　書

自　2025 年　7 月　1 日
至　2026 年　6 月　30 日

（単位：千円）

科　　目		金　　額	
【売　上　高】			376,988
【売 上 原 価】			255,538
	売 上 総 利 益		(121,450)
【販売費及び一般管理費 】			133,133
	営　業　損　失		(△11,683)
【営 業 外 収 益】			
受取利息及び配当金		444	
雑　　収　　入		10	455
【営 業 外 費 用】			
支　払　利　息		518	518
	経　常　損　失		(△11,746)
	税引前当期純損失		(△11,746)
	法人税、住民税及び事業税	284	
	法 人 税 等 調 整 額	△138	145
	当　期　純　損　失		(△11,892)

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自　2025 年　7 月　1 日
至　2026 年　6 月　30 日

（単位：千円）

	株主資本					純資産の部
	資本金	利益剰余金			株主資本	
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金		
当期首残高	10,000	270	133,771	134,041	144,041	144,041
当期変動額						
利益剰余金の配当			△3,200	△3,200	△3,200	△3,200
配当に伴う利益準備金の積立		320	△320		－	－
当期純損失			△11,892	△11,892	△11,892	△11,892
当期変動額合計	－	320	△15,412	△15,092	△15,092	△15,092
当期末残高	10,000	590	118,359	118,949	128,949	128,949

個　別　注　記　表

自 2025 年 7 月 1 日
至 2026 年 6 月 30 日

１．重要な会計方針に係る事項に関する注記

（１）資産の評価基準及び評価方法

商品、仕掛品	個別法による原価法を採用しております。
貯蔵品	最終仕入原価法による原価法を採用しております。

（２）固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定率法を採用しております。
無形固定資産	市場販売目的ソフトウエア 残存有効期間（３年以内）に基づく定額法を採用しております。 自社利用ソフトウエア 社内における利用可能期間（５年以内）に基づく定額法を採用しております。 その他の無形固定資産 定額法を採用しております。

（３）引当金の計上基準

瑕疵補修引当金	納品物の瑕疵担保等の費用に備えるため、実績率に基づき算出した発生見込額を計上しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

（４）重要な収益及び費用の計上基準

当社では、主に医療情報の記録装置の販売、医療関連システムのソフトウエアの開発・販売、また保守運用サービスの提供を行っております。

医療情報の記録装置の販売については、顧客との販売契約に基づき、顧客に商品を引き渡した時点で収益を認識しております。

医療関連システムのソフトウエアの開発・販売については、契約に基づく開発作業を進めるにつれ顧客に対する履行義務が充足されると判断し、履行義務の充足に係る進捗度に基づき収益を認識しております。履行義務の充足に係る進捗度の見積り方法は、プロジェクトの総見積原価に対する当事業年度末までの発生原価の割合（原価比例法）によって算定しております。また、契約における開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い請負契約については、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しております。

保守運用サービスの提供については、履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識しております。

２．貸借対照表に関する注記

（１）関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債務	643 千円

（２）有形固定資産の減価償却累計額　25,073 千円

３．損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上原価	444 千円
販売費及び一般管理費	3,933 千円

４．株主資本等変動計算書に関する注記

（１）当該事業年度の末日における発行済株式の数	20,000 株
（２）当該事業年度の末日における自己株式の数	0 株

５．１株当たり情報に関する注記

（１）１株当たり純資産	6,447 円 48 銭
（２）１株当たり当期損失	△594 円 60 銭

６．収益認識に関する注記

（収益を理解するための基礎となる情報）

「１．重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「（４）重要な収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。